

平成30年 6月定例会

あらまし

渋川市民会館、全面リニューアル

平成30年の町定例会は、6月12日から25日までの14日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告1件、繰越計算書の報告5件、条例の改正、人権擁護委員候補者の推薦や補正予算など22議案が提出され、各常任委員会へ付託後、審査が行われました。全議案原案どおり可決、承認され、10月1日から来年10月31日までの間、市民会館の改修工事が行われます。

報告事項

半田地内を走行中の車が側溝グレーチングを跳ね上げ、車体を破損した事故について、和解及び損害賠償額の報告がありました。

また、平成29年度一般会計継続費繰越計算書をはじめ、下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書などの報告が5件ありました。

市長専決処分の報告と承認

「渋川市税条例の一部を改正する条例」「渋川市都市計画税条例の一部を改正する条例」は全員一致で、「渋川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」は多數決で承認しました。

改正する条例 渋川市有墓地条例の一部を

全員一致で可決しました。

市道の廃止・認定

赤城西麓北上野土地改良
事業完了、上信自動車道道
路整備に伴い市道を廃止、

認定するものです。

補正予算

して、千木良典行氏を選任
また、平成30年9月30日を
もつて、人権擁護委員の任
期が満了することに伴い、
関上博氏、加藤広幸氏、唐
澤裕美氏、佐藤義一氏、猪
熊正道氏が推薦され、全員
一致で同意しました。

消防ポンプ自動車更新

老朽化した消防ポンプ自動車1台を更新し、渋川市消防団第一分団に配備するものです。全員一致で可決

しまし
た。

人事案件

陳情 · 要望

渋川市美術館・桑原巨守
彫刻美術館に関する要望書
が同友の会、渋川市美術協
会、渋川市文化協会美術部
会から提出されました。



改修される市民会館

常任委員会の審査

総務市民

財産の取得について

第一分団の消防ポンプ自動車を更新するものです。

全会一致で可決しました。

質疑 このポンプ車は普通免許で運転できるのか。また、廃車の処理は。

答弁 現行の免許制度では、準中型免許が必要です。廃車した車両については、公売にかけます。

渋川市税条例等・都市計画税条例の一部改正

全会一致で可決しました。

渋川市有墓地条例の一部を改正する条例

墓所の永代使用料の改正及び利用権について必要な事項を明示するためには改正。

質疑 使用料を1m²当たり一律6万円とした根拠は。

答弁 事業費を面積で除し、土地代と合計したものです。

経済建設

市道の廃止と認定

①赤城西麓北上野土地改良事業完了により、市道位置を変更するものです。

②祖母島字長者久保において、上信自動車道整備に伴い、渋川吾妻線からの引き込み单線を廃止し、上信自動車道沿いに市道を新設するものです。

質疑 廃止される道路の跡地の取り扱いが、適切に行われていないのでは。

答弁 今回はすべて上信自動車道路と新規認定市道として改めて道路認定されま。道路跡地については今後も適切に処理します。

・認定のみされた案件

渋川字折原において、寄



完成が待たれる陸上競技場

渋川市中小企業振興基本条例の制定

中小企業の振興を図り、地域経済の活性化及び市民生活の向上に寄与するため条例を制定するものです。全会一致で可決しました。

渋川市公園条例の一部改正

渋川市総合公園陸上競技場の改修により第三種公園の検討はされているか。

質疑 各界に使用してもらえるよう努力していきます。
答弁 スケジュールの確認や業者の選定など、今後検討します。

経済建設常任委員会協議会

①生産性向上特別措置法に係る中小企業に対する特例制度の実施について
②第2次渋川市中心市街地活性化プラン策定に伴う基礎調査結果報告書について

③渋川駅前交流センター活用計画について
④都市計画用途地域及び都市計画道路の見直しの基

本指針の改定について
⑤渋川市立地適正化計画策定方針の改定について

附された私道を市道として認定するものです。240mが認定されました。

すべて全会一致で可決しました。

陸上競技場になることに伴い、利用料金を変更するものです。個人利用や付属設備の道具、温水シャワーの使用料も追加されました。

全会一致で可決しました。

渋川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

放課後児童クラブ（学童保育）の運営を円滑化するため、放課後児童支援員の資格要件の緩和を行います。
具体的な緩和内容は次のとおりです。
①教員免許の更新を不要とする。
②5年以上クラブに従事した者で、市長が認めた者を追加する。
質疑 5年以上従事した者であつて、市長が適当と認めれば、ただちに支援員になれるのか。
答弁 支援員になるには、前提として群馬県が開催する資格研修を受講することが必要になります。

教育福祉

教育福祉常任委員会協議会

放課後児童クラブ（学童保育）の施設整備について

報告を受けました。

放課後児童クラブ建設予定地（豊秋小学校敷地内）を現地視察しました。

質疑 豊秋小学校内に学童の擁壁に隣接している。地震が多発している中、安全性に疑問がある。



増設されるひまわり学童クラブ

ことだが、建設個所が市道の擁壁に隣接している。地震が多発している中、安全性に疑問がある。

校舎の空き教室を利用できなかいか。

答弁 豊秋小学校について、児童が昨年より14人増えています。今のところ、学童クラブとして、貸し出せる教室はありません。

予 算

平成30年6月補正予算は全会一致で可決しました。

有料老人ホームのスプリン クラー整備

質疑 市内に有料老人ホームは何カ所あるか。そのうちスプリンクラーが設置されている施設は。

答弁 現在、市内に16施設あり、うち15施設は整備済みです。今回は平成30年5月に新規届出があつた1施設について整備します。

畜産競争力強化対策整備

質疑 この事業は昨年度も補正予算を組んだが、実施に至らず取り消された。今回は大丈夫なのか。

答弁 昨年は国庫補助の採択を受けられず、実施が見送られました。

質疑 これは国庫補助の要件は、化に備え、生産基盤の強化を得ています。

答弁 これは畜産業の国際化に備え、生産基盤の強化

を目的とする事業ですが、国庫補助を受けるには地域の同業者、耕種農家等との連携により品質・生産性を向上する計画が必要です。

今回は計画により、母豚の飼育頭数の規模を200頭から450頭に増加するもので。

赤城町棚下地区の「藤屋の漆喰塗り戸袋看板の保存

質疑 保存は所有者からの要望か。予算の内容は。

答弁 建物の維持が困難になつたことに伴い、所有者から看板寄附の申し出があつたものです。清水越新道街道宿場の当時の面影を残す貴重な歴史資料として、赤城歴史資料館に展示します。

予算は看板の取り外し工賃と運搬に係る費用です。

質疑 議会の予算審議よりも先に新聞で報道された。

記者に発表したのはなぜか。については、市民にできるだけ詳細にお知らせしていきたいと考えています。

議員全員協議会 のあらまし

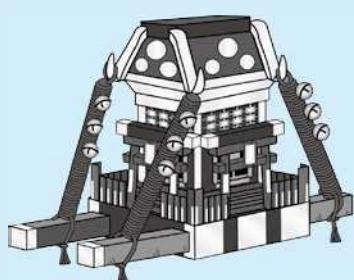
6月定例会の会期中、議員全員協議会が、次の内容で開催されました。

渋川市民会館の耐震補強、改修工事について

市民会館について、耐震補強が必要と判断されたため、補強工事をするとともに、老朽化したのとともに、ニーズに合わせて使いやすい施設として改修。その内容については、大ホールの座席をはじめ音響設備、照明、空調設備、トイレの洋式化、エレベーター、外壁の改修など大がかりな工事で、来年10月31日完成を目指すとの説明が、当局からありました。

スカイテルメ渋川、ユートピア赤城等温泉施設譲渡に係る公募について

これらの施設の指定管理期間が、平成30年度末をもつて終了するのに伴い、これを機に、民間へ譲渡するための公募を行ったとの説明があり、スケジュールなどおりに進めてほしい、もしも買い手がないなかつた時はどうするかなどの意見が出されました。



しい、地元業者優先で、しつかりした競争力のある発注を望むなどの活発な意見が出されました。